

こすげだいしょういんあと おくしゃさんどう
小菅大聖院跡及び奥社参道



△雪の残る大聖院跡

大聖院の屋敷地は梅鉢積みと通称される石垣の上にある。建物は昭和 38 年まで現存していたが、現在は庭園と護摩堂が残されている。

重要文化的景観の重要構成要素の一つとして貴重な遺跡であり、現在は小菅区が管理をしている。